

令和4年度奈良県建築士会 天理支部会計報告会

令和4年5月26日(木)に今年3月に竣工しました「なら歴史芸術文化村」のセミナールームをお借りして令和4年度天理支部会計報告会が開催されました。天理支部の会員数は40名の内、19名の出席者と11名の委任状により、定数を超過成立、議事が行われました。議事に際し、森馬康之前支部長より挨拶があり、新型コロナウイルス禍で思うように活動できなかった「思い」を語られ、令和4年度より新支部長に任命された中嶋孝新支部長へその「思い」と天理支部の発展を託されました。

主な議事事項を報告いたします。

1. 令和3年度経過報告では、新型コロナウイルスの感染拡大により、親睦会・見学会・積み木等の活動が出来ませんでした。
2. 令和3年度決算報告においても予算額に対して少額での報告となりました。
また、会計監査においては、奥村章行監査役により収入・支出の会計上に問題ないことを確認頂きました。
3. 令和4年度支部事業計画について議論しました。特に今年度は、地域の魅力を再発見するために「山の辺の道」を取り上げて、桜井支部との合同で事業を行います(内容は今後検討)。また、しばらく見合わせていた「研修会」も実施を予定しています。なお、計画書(案)に記載ない事業でも、今後積極的に取り組むことを確認しました。

4. 令和4年度予算(案)について確認しました。

5. 令和4年度支部新役員について報告(主な役職・担当者)

支部長	中嶋 孝
副支部長	宮浦 重彦
	庄田 尚代(県士会・副会長兼務)
事務局長(新設)	桑原 正弘
事務局次長(〃)	坂下 大祐
会計	中西 佳奈
監査	溜谷 剛



退任された森馬前支部長へ花束贈呈
左) 中嶋新支部長 右) 森馬前支部長

※今回新設された事務局は、支部活動全般を活性化することを目的として、新たに設置されました。

6. 天理支部担当委員について報告

奈良県建築士会に所属する、各委員会の担当委員が決まりました。

また、天理支部内で新たに「コミュニティデザイン委員会」を設置し、活動エリアにおける地域社会の活性化を目的として、積極的に活動してまいります。



天理支部 集合写真